

子を持ちても、斯程に能く發達せるものを、得ること稀なるべし、其にしても彼兒の家庭や、其が父母の性行こそ、知らまはしきものなれ。

ヘルマン、ビーヘル氏の調査によれば三四〇人の先天的白痴兒中

神經病の遺傳より來れるもの

一六〇人

父に飲酒の癖あるため

八二人

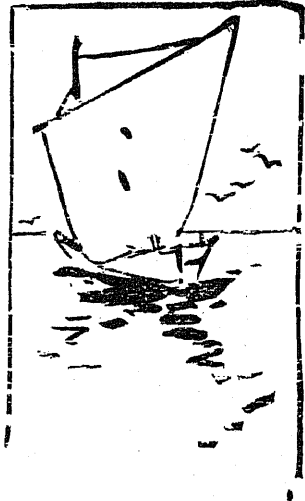
血族結婚より來れるもの

四三人

懷妊中母の疾患其

五五人

なりと云ふ飲酒の害恐る可し



◎質疑應答

子供を御持なさる母方及幼稚園は保母として御働きの諸姉方には、下の様な簡単な質疑應答が御便利だらうと思ふて今度此欄を設けました、家事及教育に關する御質問は何でも宜しい質問は端書にて表記は左の通りに願ひます、

女子高等師範學校附屬幼稚園内

フレール會編輯員中

「問」近日來大分寒さが強い様ですが幼稚園にはス

トープが御座いますか、

「答」左様暖房の設けは御座いますが、之を充分に焚いて室の温度を幼児の体温に近けると室の外に於て温度の差異が烈しくなつて、一寸室を出るにも、それ外套、やれ襟巻と云ふ様になり、ますから、自然、子供は外氣に觸れる場合が少くなり、従つて、皮膚と氣候との調和が鈍くなつて、風を引き易い子となります、故に、暖房の設けがあつても、其は唯強さ寒氣を防いで、静座して仕事をしたり、話を聞いたりするに適當する位、即ち華氏の五十度位迄に室内を暖める丈にして、其他は衣服に因つて体温を保持する様にしなければいけません、そして其衣服も成る可く室の内外に因つて、異にすると云ふ様なことの少ない方が、幼稚園や學校には適當です、若し、そうでないと、室の出入に、一々外套や

襟巻をいぢくしなければなりませんから、

「問」子供の冷水摩擦は、大方何才位から始めて宜

う御座いますか

「答」皮膚を強くする爲に、冷水摩擦は至極結構で

すが、普通の遣り方では、餘り早くからするの

はよくありません、某博士は満四才頃から、閉

ぢた室の中で、迅速に行ふが宜からうと、云は

れました、

「問」三才位の子供間食の菓子は、何が最も適當に

や御教示に預り度候

「答」かるやき、ビスケット、がいゝと云ふ方もわ

ります、實際はあまりよくありません、風月

堂にエーファースといふ西洋煎餅の様なもの

があります、これは至極宜しい様です、併し成る可

くなら漸次に、間食は廢さなければなりません、

「問」宅の子供は、昨年幼稚園に出しましたが、未だ、此頃になつても、幼稚園での御話を、宅に歸つてから聞いても録に話せませんが之は何方様のも同様でせうか

「答」左様です、片言まじりで、おもかげ丈でも、話せば結構です、六才頃にもなると、だん／＼上手に話す様になりますから、そんなに急ぎたてる必要はありません、併し時々お母さんが、聞いてお遣りになることは、至極よい事です、

「問」私の幼稚園には毎日お辨當のばんを自分で買って来る子供が御座いまして常に二三錢宛の小錢を持って居りますが是は教育上何う云ふものですか、

「答」私共は至極不賛成です、勿論今の世の中は、昔とは違ひますから、早晚「金」と云ふことの智

識は、充分に知らせなければなりません、併し、夫れにはまた夫れ／＼時期と段階とがあるものです、幼稚園の様な幼児には、假令「貨幣」と云ふ物を知らせても其使用法を實驗させる必要はありませぬ、殊に常に之を懐にするなどは、先づ以ての外と思ひます、併し是は、其子供の家庭にも因ること、下等社界の家庭などでは、子供等に早く「金錢」と云ふものに就て知らせることが、父母の利益ですから、仕方がありませぬが、中以上の家庭では、之が使用を實驗させることは、成る可く晚くする方、得策と思ひます、尙詳しくは何時か別に書く事に致しませう、

「問」毎晩子供が寝ます時に、お話をと云はれますが、近頃は種子がつきて困ります然りとて一つ

話を二度繰り返すもつまらなくて仕方がありません、せぬ、何うしたらよいでせう、

「答」一つ話を二度繰り返すのが、つまらないとは、子供衆の御心ではなくて、多分、母御さん御自身のこととせう、是は少し子供に取つては不親切な親御さんですよ、子供は一つ御伽は二度聞かうが、三度聞かうが一向構ひません、否却つて度敷の重なる程、益、愉快になるのですから、或度迄は、子供が要求次第、幾度でも一つ話を話して御聞かせなさい、そして、其繰り返してお話なさる時は、なる可く、前に話したのと、寸分違はぬ様、出来るなら、言葉迄も同じに話すが、最も、子供の興味をひき起します、そして、種子がつきて御困りなら「家庭童話母のみやげ」と云ふ本を御覧なさい、適當なお話

があると思ひます、著者は女子高等師範の教授で、児童保育に経験ある東基吉氏、定價六十錢、同文館發行です、

「問」子供の寝ね候時お伽話を聞かせ候ことは教育上有効なりと申候得共右は話す人及其方法如何には構はぬものに候や伺上候

「答」大に構いますね、其話す人が子供の尊信する人でなく、其話の材料と其話し方が教育的でなければ、逆も教育的機能はありませぬ、併し三四才の子供の尊信しない人と云ふものは、めつたにありませぬから誰でもよい様なものです、其中でも最も信任する母親などから聞かせるのが、一番有効であります、それから其材料と方法とが教育的と云ふのは、何も一切勸善懲惡でなければならぬと、云ふのではありませぬ。